

発行／岡山県高等学校PTA連合会 事務局／〒703-8258 岡山市中区西川原251-1
TEL.086-230-1213 FAX.086-230-1835 URL <http://www.okayama-kouren.jp>
E-mail info@okayama-kouren.jp



contents
 1／会長挨拶
 1～5／PTA活動紹介
 5／岡山県高等学校PTA指導者研修会
 6／第41回岡山県幼小中高PTA研修大会

7／第65回中国・四国地区高P連岡山大会
 7／令和5年度行事予定・県育英会東京寮寮生募集
 8／生徒総合補償制度の御案内

さて岡山の高校スポーツ界にうれしいニュースがありました。全国高校駅伝で倉敷高校が都大路をトップで駆け抜け、大会新記録で4年ぶり3度目の優勝を果たしました。また、全国高校サッカー選手権大会では、学芸館高校が国立競技場の芝の上を縦横無尽に躍動し、岡山県勢初の栄冠をつかみました。両校の選手、保護者、関係者の皆様本当におめでとうございます。

ところで暦の上で春を迎えるこの季

平素より皆様方にはPTA活動に対しまして多大なるご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。



道

岡山県高等学校PTA連合会会長
(岡山操山高等学校PTA会長)

菊地 潤

節は、高校3年生にとって就職、進学と人生の岐路に立っている時です。スポーツで活躍している子も、目立ちはしないが日々学校生活を頑張っている子も、これから自分の未来について期待と不安がないまぜになっていることでしょう。

『この道を行けばどうなるものか、危ぶむなれ、危ぶめば道はなし、踏み出せば、その一足が道となり、その一足が道となる、迷わず行けよ、行けば分かるさ』昨年亡くなられた、元プロレスラー、アントニオ猪木氏の引退試合でのスピーチです。悩み迷いながらも前に踏み出せば何とかなるのではないかと思わせられる、気持ちを前向きにさせてくれる言葉です。

子ども達が努力し考え、自身が選んだ道であれば、どんな結果になろうとも後悔はせずに、保護者の方々には背中を押して応援していただきたいと願っております。

我が子のことが心配で、あれこれ口を出し、行き過ぎた干渉は、文部科学省の学習指導要領にある、予測困難なこれまでの社会で「生きる力」を育むためには、邪魔になりかねません。私も親という漢字のように、木の上に立って子供を遠くから見守ってやれる保護者である事を心がけたいと考えています。しかしひとたび子どもに助けが必要であれば、すぐに木の上から飛び降りて、温かく相談に乗れるような家庭

でありたいとも。
我が家もこの春に長女が就職の為に上京します。心配はつきませんが、あまり口出しはせず、明るい未来を信じて送り出してやりたいと思っております。たまには「元気ですか?」と連絡はするつもりですが。
様々な道を選ばれたお子様のご多幸をお祈りいたしております。

PTA活動紹介

東岡山工業高等学校

東岡山工業高校は5つの科からなる工業高校です。今年度創立60周年を迎え、1万8千名を超える卒業生を輩出しています。

ものづくり・資格取得・検定試験に積極的に取り組んでいて、全国コンクールでは5年連続で最優

企画委員会が企画してぜんざいを生徒にふるまい、図書委員会は生徒の図書委員と、PTAの委員が12月に図書館の活動について交流を実施しています。学校行事「竜

き」特別賞を受賞しています。生徒たちは自分を磨くために勉強・部活動、ボランティア活動等にしっかりと取り組んでいます。

本校のPTA活動は会長1名、副会長3名、会計監査4名を三役として運営しています。新年度にはクラス単位で2名の評議員を選任し、総務企画・生徒指導・保健衛生・図書の4つの委員会で活動しています。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続き最近は十分なPTA活動が行えていませんが、例年各委員会で行ってきた活動を挙げています。生活委員会の活動では高P連の保導活動、校内であいさつ運動を実施しています。学校行事「竜



創立60周年記念式典

ノロ山ウォーキング」の際に、総務企画委員会が企画してぜんざいを生徒にふるまい、図書委員会は生徒の図書委員と、PTAの委員が12月に図書館の活動について交流を実施しています。学校行事「竜



ぜんざい会

と英語科のある学校です。普通科は清秀高等部・医進・スーパーV・特進・進学の5コースを設置しており、生徒数は1300名を越えます。また、本校の保護者会は、父母の会と称し会長を始め役員の方々、そして、各クラスからも評議員を選出していただき運営に当たっております。



バザー提供品の値付け作業

本年は、例年行っています体育祭や文化祭での模擬店の出店は、控えさせていただきましたが、「女縁の会」と共同でバザー提供品の値付けをさせていただき「秋祭り」で販売をしていただきました。この「女縁の会」は、令和元年に始まりました本学園独自の学びの場であり、本学園参与であります森美智子が会長であります。

また、本校には保護者向けの「親学講座」も開催されており、3年間在籍していただいております生徒と共に、保護者の皆様にも学んでいただこうという趣旨から生まれ、今年で16年目を迎えました。

今年度は、全講座を開催することができ、残すところ3月の修了式のみとなりました。講師には、本学園の理事長・参与を始め、各方面で活躍されておられます講師をお招きしております。各回ともお陰様で、多くの保護者の方々にお越しただいております。特に今年度は、芸術鑑賞会におきまして本校のO Bが在籍しております「Drum T A O」による舞台を岡山市民会館で生徒と共に鑑賞することがで



親学講座受講の様子

次年度は、本来の活動が行われる保護者の方々と共に、協力し学園を盛り上げていきたいと願っております。

興陽高等学校



新制服

興陽高等学校は大正6年に児島郡興除村に興除実業学校として生まれ、児島湾干拓地完成後、将来学校の大発展を考えて現在地の岡山市南部に位置する藤田に興陽高等学校として移転し、今年度創立105周年を迎えます。本校は農業科・農業機械科・造園デザイン科・家政科・被服デザイン科の5学科を設置しており、興陽ならできること、興陽しかできないことがある「興陽ならしか」を合い言葉に専門性の高いリアルな学びを実践しています。

さて、本校のPTA活動ですが、主な活動の1つにバザーがあり、毎年11月に行われる文化祭において、PTA役員約30名が中心となり行っています。全校生徒の保護者に呼びかけ、家庭から持ち寄ってもらつた提供品を販売しています。売上金は、生徒の教育支援に充てています。



バザー

創立105周年を迎えるにあたり、PTA活動を通して生徒達の教育支援ができるべと考えております。そして生徒、保護者、先生、地域の皆さ

ます。また、今年度から新制服に変更。デザインから選考・決定まで、すべて中学生・高校生によって考えられた全国初の制服で、現在は1年生が新制服で学校生活を送っています。

んと一緒に、愛される興陽高等学校を目指して取り組んでいきたいと思つております。

水島工業高等学校

本校は機械科・電気科・工業化学科・建築科・情報技術科の5つの科目を有しており、「誠実は人間最高の善である」の校訓を掲げ、地域の将来を担う人材の育成に努めている工業高校です。また、本年度創立60周年の節目を迎え、これまで築き上げてきた地域との繋がりを大切にしつつ、これから社会の変化にも対応できる学校であるよう気持ちを新たにしているところです。

ここ2、3年は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、十分に活動を行うことが困難でした。本年度は徐々にですが、活動の充実を図るための取組を計画しました。

まず、学校行事への参加として、体育大会と文化祭が挙げられます。体育大会においては、生徒の熱中症対策として「一人一本のペットボトル飲料を提供しました。文化祭においては、水工せんべいの販売と制服交換会を実施する予定でした

の代わりに販売予定の水工せんべいを生徒に配布しました。

また、今年度はPTA視察研修を行いました。行き先は「うすくち龍野醤油資料館」、「揖保乃糸資料館」、「うめんの里」そして「長島愛生園」です。「長島愛生園」は、本年度本校が人権学習充実拠点校ということもあり、見学先として挙げました。

未だにコロナ禍以前のようにとは開しました。行き先は「うすくち龍野醤油資料館」、「揖保乃糸資料館」、「うめんの里」そして「長島愛生園」です。「長島愛生園」は、本年度本校が人権学習充実拠点校ということもあり、見学先として挙げました。

PTA視察研修



PTA視察研修



水工せんべい

いきませんが、来年度以降も徐々に活動の幅を広げていきたいと考えています。

玉島商業高等学校



清掃ボランティア

本校は、倉敷市南西部に位置し、江戸時代商業拠点として栄えた港町玉島で創立された96年の歴史と伝統を誇る商業高校です。「質実剛健」の校是と「誠実・勤勉・礼儀」の校訓のもと「志」を育て、3年間でビジネス社会で必要な知識、コミュニケーション力、マナーなどの実践力を磨き、多くの資格を取得し生徒の夢の実現に向け手厚いサポートを行うなど就職にも進学にも強い学校で、地元では「玉商」の愛称で親しまれています。

本校PTAは、役員7名と各学年のクラスから2名ずつ計24名のクラス委員で構成されています。例年であれば、PTA総会、年3回のクラス委員会、校内清掃活動、体育祭を行なうなど就職にも進学にも強い学校で、地元では「玉商」の愛称で親しまれています。



花いっぱい美化活動

その様な状況下でも、7月に全体で行なった校内清掃ボランティアでは、先生・生徒・保護者総勢150人以上の方々のご参加のもと、汗を流しながら校内を清掃しました。

12月の花いっぱい美化活動では寒

化に対応し「今できる事」を前向きに捉え、教職員や生徒と一体となりました。活動が行えるよう努めて参ります。

高梁城南高等学校

本校は、岡山県の西部、現存天守を持つ山城として日本一高い所にある国指定の重要文化財「備中松山城」の南側にあります。平成16年に岡山県の学科再編により開校し、来年創立20周年目を迎える専門高校です。電気科・デザイン科・環境学科の3科があり、令和3年度にはキャリア教育部門で文部科学大臣賞を受賞するなど、地域と連携した授業を幅広く展開し、社会人として必要な能力を育成しています。

今年度のPTA活動で特記すべきことは、備北地区PTA連合会の事務局校として、11月28日に指導者研修大会を実施したことです。

講師として岡山大学教育推進機構准教授 中山芳一先生をお迎えし、「学力テストで測れない非認知能力を伸ばすために」と題して講演をいただきました。子供たち自分が自分と向き合う力や自分を高める力、他者とつながる力をつけることの大切さを参加した24名は共感

することができました。また情報交換では、コロナ禍でPTA活動が思うようにできない中での各校の役員間の連絡方法や各校の特色ある取り組みについて話し合いました。皆さんのが「堂に「子供たちのためにできることをしてあげたい」「役員間の親睦を深めたい」と言っておられました。

これからもPTA会員同士の親睦を深めつつ、子供たちのために前向きな活動が展開していくよう邁進していきます。



備北地区研修会

岡山県作陽高等学校

令和5年2月15日発行

本校は、昭和5年に津山市で創立し93年目を迎えます。学園創立90周年（令和2年）の記念事業として併設のくらしき作陽大学・作陽短期大学がある倉敷市への移転を発表し、本年（令和5年）4月に倉敷市玉島で移転開学します。校名も「作陽学園高等学校」へ改称します。

さて、私たち作陽高校PTAは、現在総員38名の代議員で活動しています。文化部、保健体育部、風紀指導部の3つの各部委員会があります。

文化部は、「作陽清陵祭」文化の部での模擬店（やきそば店）の運営、保健体育部は、「作陽清陵祭」体育の部での売店の運営、風紀指導部は、津山市エリアの補導を実施などの活動を主な役割とし、全体では『朝の挨拶運動』や就職希望者対象の『模擬面接』を行っています。

ただし、今年度の活動は新型コロナの影響で『作陽清陵祭』が縮小となり模擬店、売店は中止になりました。

今年度の9月に実施した『模擬面接』は、PTA役員、役員OB合計12人が放課後の時間帯に学校に集合し3グループに分かれ行いました。まずグループに分かれ、あら



模擬面接の様子

令和4年11月14日（月）ピュアリティまきびにおいて各高校から64名のPTA役員・教職員が参加し、県教育委員会と共同で研修会を開催いたしました。

例年、各校2名参加するところを新型コロナ感染症拡大防止の観点から3年連続で各校1名に絞ることにしました。県教育庁生涯学習課の滝澤幸隆課長、菊地潤高P連会長の開会挨拶に

かじめ学校からいただいたマニュアルに沿って質問しながら、服装の確認や質疑応答時、入退室の様子を確認して、面接後その生徒と一緒に就職担当の先生とミーティングをして、それぞれの生徒の様子、面接練習当初との成長について意見交換を行い試験直前の対策に役立てています。

今年度もコロナ禍で実施出来ない行事もありましたが、貴重な体験ができたと思います。

令和5年4月からは学校とともに作陽高校PTAも倉敷に移転しますが、学校、保護者、地域が生徒を育てるることは変わりません。更に一層充実した活動を楽しくしていきたいと思います。



講演 小野由美子氏

続き、県教育庁人権教育・生徒指導課及び生涯学習課の担当者が司会進行役となり「コロナ禍での各学校のPTA活動の紹介」「情報交換」「人権教育ワークショップ」などを行いました。講演では、一般社団法人消費生活総合サポートセンター（Cサボ）会長・代理理事の小野由美子氏から「成年年齢引き下げを踏まえた消費者教育」と題して講演がありました。「成人を迎える高校での消費者教育が重要で、講演では、学校家庭・地域社会が連携して生徒を導き見守る上でPTAの役割は重要な役割となりました。



研修会後のアンケートでは「子どもである」また「生徒自身が自分で断る力と相談する力の育成とサポートできる環境作り」が大切である等を教えていただきました。

たちが消費者トラブルに遭わないよう
に、学校、家庭、地域社会とのより良い
連携がこれまで以上に必要になってく
る」とか「大人も学び直すべき、大人の
責任、自己責任の大きさ、断る力、相
談する力などしっかりと考えて行動し
ないといけない」などの意見がありま
した。

第41回岡山県 幼小中高PTA 連合会連絡協議会 研修大会



令和5年1月18日(水)岡山シンフォ
ニーホールにおいて「豊かな心と確か
な学びで子どもたちの生きる力を育も
う」を大会テーマに、県内の各学校か
ら約700名の保護者・教職員など教
育関係者が集まり開催され、高P連か
らは431名が参加しました。

まず、大会会長である県PTA連合
会神田敏和会長の「コロナ禍で学習環
境やPTAを取り巻く環境は大きく
変化し今までどおりの活動は難しくな
っている。PTA関係者が「堂に集うこ
とで、ともに活動する仲間からパワー
をもらい活動へのモチベーションにつな
げるとともに家庭での子育ての一助に
なることを願っている。」との開会挨拶

に始まり、来賓祝辞では小谷敦副知事
から「晴れの国生き生きプランの第一の
柱は『教育県岡山の復活』である。人
育成が一番重要であり、これに取り組
むには行政だけではなく家庭・地域の
力が必要でありPTA活動の充実を
図つていただきたいことをお願いしたい。」
と、また鍵本芳明県教育長からは「県
教育委員会では子どもたちの学びの原
動力である“夢育”を進めており、大人
が子どもたちに夢に出会う機会を作
るとともに、子どもたちの夢への挑戦の
伴走者として側面から応援すること
が大切である。学校・家庭・地域が連携
し子どもたちが様々な人と関わりなが
ら学び自己決定する場面を積極的に
作っていくことが重要になってきてお
り、連携の架け橋であるPTAの役割
はますます重要であり、次代を担う子
どもたちのためにPTA活動をさらに充
実していただきたい。」などそれぞれ
要望がありました。

引き続き、浅口市立金光小学校の齋
藤利允PTA会長が「PTA活動を通
じて地域とともに学び育つ遙南つ子」と題して活動発表を行いました。「と
んどの祭り」「もちつき」「うどんづく
り」「防災キャンプ」「学校の休憩時間

での見守り活動」などPTAが主催で
行う行事に地域の方々が積極的に協
力されており、歴代のPTA関係者と
地域の方々が長年にわたり信頼関係を
築いてこられた賜であると感じさせら
れました。

続いて、東京大学薬学部教授の池谷
裕二氏をお迎えし「脳を知つて『やる
気』を引き出す」～脳科学からみた子
どもたちの成長と未来～と題して講演
していただきました。「長い人生におい
て色々な失敗を経験した方が最終的
には成功者となる一失敗は成功の元
！」とか「やる気より熱意さらにそれ
を習慣化すれば心理的負担が少なく
なる」「効果的な学習は非効率的な学
習に負ける（すぐできたことはすぐ忘
れる）～脳の実態～」「学習能力を上
げるためには順応できる柔軟性が必
要で、適応力の原動力は好奇心（面白が
る力）」など、脳科学の観点から、実験
に裏打ちされた脳の働きと使い方につ
いて分かりやすく説得力のある説明に、
会場の参加者も大きく傾く場面が何
度も見受けられるなど大いに盛り上が
りました。

最後に、県高等学校PTA連合会菊
地潤会長の「子どもたちにとってより
良い学習環境を整えるためのPTA活
動が持続できるよう支援をいただきました。
」との閉会挨拶で大会の幕を閉じ



講演 池谷裕二氏



高校生の活動発表

第65回中国・四国地区高等学校PTA連合会大会岡山大会

大会シンボルマーク

制作者
県立岡山工業高等学校 2年
池畠 百花 さん



～制作のコンセプト～

メインテーマにもある「ここはればれ」をハートの形をした太陽で表しました。その太陽と岡山の特産物でもあるマスカットと桃が集まって話しているような構図にしました。「集まる」「話す」の大切さを表現しました。

大会まであと5ヶ月に迫る

- 日時／令和5年7月14日(金) 9:45～16:00
- 会場／倉敷市本町17-1 「倉敷市民会館」

● 大会テーマ ●

「集まれば こころはればれ 晴れの国」
～「集まる」「話す」の大切さ再発見～

今後の予定

- 4月25日(火) 第4回実行委員会 各係運営マニュアル提示
- 6月29日(木) 第5回実行委員会 会場下見、最終打合せ
(責任者連絡会議)
- 7月14日(金) 大会開催

令和5年度行事予定

岡山県高等学校PTA連合会 表彰式・総会・研修会

- 日時／6月22日(木) 13時～16時
- 会場／ピュアリティまきび

岡山県高等学校PTA連合会会長研修会

- 日時／10月28日(土) 13時30分～17時
- 会場／ピュアリティまきび

岡山県高等学校PTA指導者研修会

- 日時／11月24日(金) 13時～16時35分
- 会場／ピュアリティまきび

岡山県幼・小・中・高PTA連合会連絡協議会研修大会

- 日時／令和6年1月26日(金) 12時30分～16時
- 会場／岡山シンフォニーホール

第72回全国高等学校PTA連合会大会宮城大会

- 日時／8月24日(木) 13時00分～25日(金) 12時30分
 - 会場／カメイアリーナ仙台(仙台市体育館)
- ※県高P連として交通、宿泊プランを企画しています。



岡山県育英会 東京寮

交 通／JR品川駅まで徒歩10分

寮 費／月額 49,000円(朝夕2食付)

※寮の運営状況により改訂されることがあります。

応募資格／県内居住世帯で首都圏の大学に入学予定の男子

応募期間／3月13日(月)まで

問 合 せ／(公財)岡山県育英会 TEL.086-226-7598

寮生
募集

生徒総合補償制度

(学生・こども総合保険)

特長 こんなときにお役に立ちます。

☆国内外を問わずさまざまなケガや賠償事故を補償

令和5年度新1年生募集プラン

補償期間(保険期間)は令和5年4月23日午前0時より令和8年3月31日午後4時まで

保険金額と保険料

団体割引 15%適用

●前年度ご加入いただいた被保険者の人数に従って割引率が適用されます。

(注)天災危険補償特約:地震もしくは噴火またはこれらを原因とする津波によるケガを補償

補償内容		セット名	S	A	B	C
傷害保険金	死亡・後遺障害保険金額	189.1万円	189.1万円	159.5万円	113.5万円	109.9万円
	入院保険金日額 (1日につき)	3,000円	3,000円	3,000円	2,700円	2,000円
	通院保険金日額 (1日につき)	1,800円	1,800円	1,800円	1,500円	1,000円
「天災危険」補償 (地震等③)		○	○	○	○	—
熱中症危険補償		○	○	○	○	—
「細菌性食中毒および ウイルス性食中毒」補償		○	○	○	○	—
特定感染症危険「後遺障害保険金、 入院保険金および通院保険金」補償		○	—	—	—	—
育英費用保険金額		70万円	60万円	50万円	40万円	
賠償責任保険金額 (記録情報限度額: 500万円)		2億円	1億円	5,000万円	3,000万円	
一時払保険料 制度維持費【3年分】		36,500円 300円	29,500円 300円	24,700円 300円	17,700円 300円	
保険料 維持費合計	一時払	36,800円	29,800円	25,000円	18,000円	

●この書面はご加入に関するすべての内容を記載しているものではありません。詳細はパンフレットをご覧ください。
ご不明な点については、パンフレット「生徒総合補償制度」をご覧いただか、下記までお問い合わせ下さい。

お問い合わせは

引受幹事保険会社／代理店・扱者	引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社 岡山支店 岡山第一支社 〒700-8660 岡山市北区幸町8-22 TEL 086-225-0835 代理店・扱者: MS中国株式会社 岡山支店 〒700-8660 岡山市北区幸町8-22 TEL 086-221-2576	三井住友海上火災保険株式会社 東京海上日動火災保険株式会社 Chubb損害保険株式会社

事故の際のご連絡先

24時間365日事故受付サービス「三井住友海上事故受付センター」
0120-258-189 (無料)

事故はいち早く

ご連絡の際は、「岡山県高等学校PTA連合会の学生・こども総合保険に加入しています」という旨をお申し出ください。

保険金の請求に関するお問い合わせ 三井住友海上火災保険株式会社 関西傷害疾病第二保険金お支払センター
TEL 06-6229-2628 月曜日から金曜日(祝日除く) 9:00~17:00